

毎月一回十五日發行（定價一部五錢一年郵稅共五十錢）



和清山香 會所 印刷所 編輯人 發行所 印刷所

### 新卒業生諸子に餞す

（第廿二回卒業證書授與式に於ける式辭）

上田蠶絲專門學校長 針塚長太郎

本日當校第二十二回卒業式を擧ぐるに當り朝野諸賢の責臨を辱ふし特に文部大臣閣下より懇篤なる祝詞を寄せらる。洵に當校の光榮として深く感謝するところなり。

本日第二十二回卒業證書を授與さるべき者は  
養蠶科 本科三十五名 選科三名  
製絲科 本科二十九名 全二名  
絹紡織科 本科十三名 全一名  
製絲教習 養成科 十五名  
合計 九十八名なり。

諸子は在學中克く校規を遵守し精勵努力以て各科専門の學術を修得し人格の陶冶に努め我國體觀念を體得したるの結果此の證書を授與せらるゝものにして當校職員は諸子の父兄と共に其の慶を同ぶするものなり。

今や我國は經濟的不況に遭遇し百難交至り特に農村の苦境實に深刻を極む。就中從來蠶絲業に最も恵まれたる地方の悲境は眞に言語に絶するものあり。正に是れ國家經濟の非常時局なり。此時に當り諸子は業を當校に卒へて實社會に入り將に活動の衝に當らんとす。諸子の責任亦大なりと謂ふべし。

惟ふに純近我蠶絲業は米國の經濟行詰

りとレリオン工業の異常なる發達とにより頗る難境に立ちたりと雖も世界最大の富源を有する米國の經濟状態は必ずや近く恢復すべく且レリオン産額既に生絲の數倍に達せるに拘らず生絲の海外に於ける需要は著しく減退を見ざるのみならず絹製品の海外輸出は益々増加するの傾向を示せるは之れ兩者各其の独自の用途を有し相俟して需要界に前進することを證するものにして敢て今後の悲觀を要せざるものとす。

之を廣く觀察するに我國の織維工業は刻々世界的に躍進し將來列國に對し優勝の地位を占むべきを疑はず。乃ち從來主として原料として輸出したる絹絲は之を紡績し之を織成し染色加工し更に其の特質に適應せる新用途を開發し以て普く全世界に販路を擴張するに於ては世界産出の全織維に對し僅かに百中の一に足らざる少額の絹織維が其生産の處置に苦むが如きは斷じて有り得べからざることを唯從來の如く座して顧客を待つ底の方針を改め販路の擴張、織成加工、安價生産、技術經營の合理化、乃至其の特異性の用法用途に向つて更に一段の努力と研鑽とを致すことを要するのみ。

斯の如くにして、織維工業を振興し延

山本三六郎著  
化學純絹絲の工業的完成  
蠶絲科學研究會編  
伊太利蠶絲絹業の衰退原因と其の現況  
菅原勇治著  
改正 蠶絲業法規要論

¥2.30 ¥1.50 ¥0.30

市田上縣野長  
會究研學科絲蠶 所行發  
〔振替長野6413番〕

現代乾繭機界ノ王座  
大和式自動輸送乾繭機

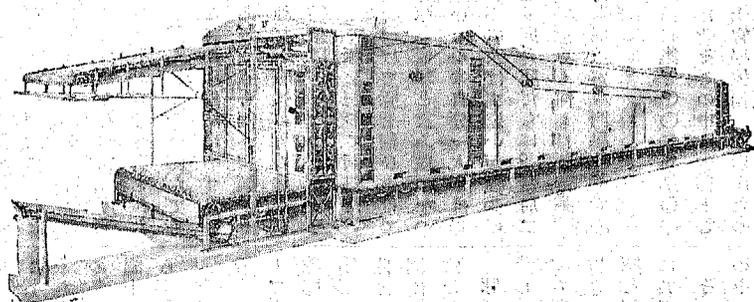
二五九五年代表型

【各種型錄贈呈】

製作發賣元  
株式會社  
大和三光商會

東京京橋區京橋三丁目二番地  
電話京橋(56)五三二〇番

營業課目  
特許大和式自動輸送乾繭機  
特許大和式自動人絹乾燥機  
特許帶川三光式乾燥機  
特許やまほ式ホーロー装置  
特許サンケー式過熱湯吸熱器  
特許サンケー式廢湯高壓ポンプ  
特許サンケー式トランプ



### 祝辭

文部大臣 松田 源治

本日茲に本校卒業證書授與の式典を舉げ幾多有爲の材を本邦蠶絲業界に送り出さるゝは國家の爲め慶賀に堪えざる所なり。惟ふに蠶絲は本邦に於ける重要國産物たるのみならず輸出品の大宗にして斯業の盛衰は國民經濟の消長に影響すること甚大なるものあり。諸子志を立て、本校に入り此の重要國産に關する最高の知識と嶄新の技能とを

修得して茲に其の業を卒へ將に出で、之を實地に試みむとす。諸子の前途多望なりと謂ふべく社會の諸子に期待する所亦頗る大なるものあり。今や時局重大にして舉國振興の要益々急を告げ國民精神の作興と産業經濟の伸張とは實に吾人の進往すべき二大目標たり。就中蠶絲業界に於ける現下の難局打開は一に諸子の活躍に俟つ所多し。諸子深く其の使命の容易ならざるを覺悟し篤く本校教養の精神を體して其の最善を盡くさむことを望む。



ヨ夕者の寢言

宣化堂

宣化堂とは舊韓國時代の内務大臣と... かの居室にして然も昔の儘の朝鮮味...

カビ臭い宣化堂のお役人様もしのび寄る... 我が春にふら〜腰。永い間の重苦しい...

異り(朝鮮では郊外のみならず何處でも)... うつかり腰をおろし包をほどきお辨當...

う云へば恰も朝鮮と云ふ處は野蠻國みた... いな様に御考へになるかも知れないが...

中二、三度位のものそれらもろくな用件じ... やない借金取位のもの。それに事務精勵...

「朝鮮の共同販賣方法の實際」

とか云ふもの。

朝鮮に於ける産物取引方法をみるに一... 部特殊産物に於て正量取引(説明を略...

該共同販賣制度は朝鮮に於ける民度... の特殊事情と産物の分布状態及販賣に...

一、産物基の決定方法... 春秋製糖期とも産物出廻一週間程以前に...

二、共同販賣所... 朝鮮に於ける産物地は何れも産物比較...

三、共同販賣の要領

道廳に於ては産物の出廻場所、販賣期間... 及産物出廻数量、産物入指定条件及心...

四、産物基... 産物基は朝鮮独自のものにして簡単に...

五、掛目及産物の算出法... 掛目とは掛目算出法...

七、共同販賣の處理... 一郡を単位として指定製糖工場と協定し...

たるD格の相場第二節引相場とす。右... 式に依り算出せられたる掛目を標準絲量...

Table with columns: 等級, 特, 等, 一, 等, 二, 等, 三, 等, 四, 等, 外. Rows: 第一表, 第二表, 第三表.

Table with columns: 年次, 項目, 標準絲價, 産物基, 掛目. Rows: 昭和二年, 昭和三年, 昭和四年, 昭和五年, 昭和六年, 昭和七年, 昭和八年, 昭和九年.

六、掛目の通報方法... 道廳に於ては共同販賣所より掛目決...

終了せるものとす。

以上現行共同販賣制度の可否に就いては種々議論あり製糖家の利益をせしむる所謂主權譲渡なりと云ふ見地より一部の論者は即時廢止論を唱へ居るものあり中間搾取の不正商人を防止し公平にして然も合理的なる價額に依り販賣せしめ尙現金買渡しの結果製糖家の地位の保護をなし一方購入者に於ても不當なる騰貴競争を防止し原料供給の不安も比較的少く製糖工場を濫設を防ぎ得るのみならず取引地は例年指定取引せらるる爲め、製糖家との間に密接なる關係を生じ(内地特約工場)の如き各種資金の前貸は絶対に許さず)蠶種の改良、上簇の改良をなす等幾多の利點あり今直に反對論者の言をいれ自由販賣に一任する事は鮮内製糖家の自覺未だ充分と云ふを得ざる今日時期尙早なりと云はざるを得ないが其の反面爾後其の決定方法及等級査定之不正確等の缺點の存する事は見逃し得ざる事實なり

蠶絲學雜誌紀念號 報文集

既に一部の會員諸氏には御依頼申上げて居りますが、本年開かるべき母校開校廿五周年記念を祝賀せん爲『蠶絲學雜誌紀念號』を發刊致します。就きましては一々皆様に御依頼願ひ申上りますが、別記御承認の上蠶絲學に關し調査研究に成りました論文を報文として御寄稿下され名實共に充實せる記念論文集として發行し得る様御援助あらん事を御願ひ致します。

- 1、原稿締切 昭和十年七月末日
2、報文の種類 主として蠶絲學に關する研究調査
3、寄稿宛名 千曲會蠶絲學雜誌編輯係
4、添書 廿五周年記念號原稿用紙は御申込次第御送り申します
蠶絲學雜誌編輯係
原稿用紙は御申込次第御送り申します
既に御依頼しました各位に對して締切を八月末と申上げてありますのは七月末日迄に變更致しました(山口記)

も根強き統制の堅固上にある或る意見に於ける最も進歩的なる半島獨特の本共同販賣制度は益々助長改善すべきものなりと思料す。特に内地先進地に於て産繭處理法等販賣統制の高唱せられざる際一層此の感を深ふるのである。

一氣に居眠りしながら書續けたら頭が重い。其の筈だ。俺等の様なヨサ者の柄にない堅苦しい事を書いたもんだもの。書こうなんて云ふ氣を起す事が第一間違ひの元だ。矢張り頭の痛まぬ事の方が身分相應かも知れない。

世は春だ。俺等の蠢動する春だ。桑の芽ものびる。そろ／＼春蠶の支度で急に忙しくなる。蠶とか云ふ蟲ケラが繭を作りに初める。各道に鎮座するヤンパンサンが白聖の殿堂、總督府に麻袴を着こみ我れ先にと馳せ參じ繭値基を協定する。先輩のヤンパン中清水、矢澤、北澤の三氏も右會議に來城されるので亦一杯飲めるデスと思ふ不都合者も居るらしい。繭でも高ければ宜化堂なんかも肩身がひろいんだがそれでも飲む時だけは繭の高い安いは問題ではないデス。ヨサ者の寝言は大抵こんなものだ。

狭い温泉の中で一冬中とどめられては好きな麻雀もあき／＼する。春の京城と聞いただけでも浮き／＼する。月は十六夜初櫻君のおん爲め、咲いたる花も御國に風の吹く時は散れよ。背の君勇ましく「なんて唄ふ白頭節も春なればこそか阿々……」

感話雜題

千曲 蓼 嶺

昨冬頃から温古知新と云ふ言葉が流行して來た。先日東京から千賀崎先生が雪の茨城縣に軟化病の調査に來ての晩餐の席にも往々用ひられてゐた。其の際先生は東洋思想並に感のヨサ即ち感の強い事を論じられてゐた。私共は東洋思想の奥床しいヨサに就ては在學中針塚校長先生から良く教導され幾度も説明されてゐるのであるが、若きと云ふか、要するに人格の足らざるが故に其のヨサがある事を十分知り乍ら其の眞髓に全く融合出來ず徘徊してゐる。……不徳の致す所……千賀崎先生は曰く、『サイエンスは外國人の眞理である。單に一人のものではなく、誰れにも出來、認め得るものでなければならぬ。然るに東洋に於ける古來よりの秘傳とか、御家流とか云ふものは他人には仲々修得難い(其處にヨサがあるのだが)。それでも自ら他を招いて廣く公開は行はなかつた。が求めて修養に來た人には人格徳識が備はれば喜んで皆傳を與へたものであるらしい、劍法であれ、忍術であれ皆然なり。所が此處に徳識の不備の人は殆んど其の眞義は授けられなかつた(御子神典勝は其のよき例である事に氣が付いた)。外國では兎角文字に表はさぬと眞理なりと認めず且つ又修得する人も少なかつた様だ。然るに東洋人には傳統的に甚だ強い感と云ふものがある。修養すればする程感が強くなる。之により文字なくして秘傳眞義を修得したものである。刀鍛冶が寒暖計を用ひず湯加減をしたり焼を悟つたのも皆此の強き感による。されば吾人は此の感を科學上にも應用して行くべきだと云ふのである。』

この綜合より來る測候所の豫報が違つてもお爺さんの感は餘り間違はぬ感のヨサよである。戸隠山の御判じも又然りと云ふべきである。此の様な感からではないだらうが東洋のヨサが此の頃特に一般人に覺られて來た様だ。東洋の思想を研究するには漢文を習はねばならぬ。單に意味だけなら大概の人は解るだらう。而し『漢文のヨサは音聲を立て、讀解する様にならなければ其のヨサの香を十分に味へたとは言はれない。之が出來る様にならば後は感で眼をつぶつても讀める様になるだらう』と云ふて斯く云ふ私自身お惚しい次第だがとても聲を立て、讀み得ない。いや全く駄目である。讀、書、算盤、が出来れば一國の宰相にもなれる。要は魂が體つてゐると否にかゝる。體全体が感の魂となつてこそ聖人に列する事が出來ると思はれる。此の頃水戸學の研究が盛になつて弘道館記がともよく賣れて數日前には水戸の市内に殆んど見當らなかつた。豫約しないと新版のものも手に入らんとか……此の館記は凡そ大部分の人は中等學校で一度は口吟で來たであらうが現在之を讀み解き得る人は多しとせず。其等の人には其價值は全く少ない事になる。而し非常時日本には水戸學の研究は甚だ有意義且つ時宜に即せるものと思はれる。私は歴史家でも法學者でもないのだから知らないが美濃部博士の天皇機關説の如きは日本國體をよく知り、東洋の思想の奈邊に存するかを究めた人であれば決して間違も起さなかつたであらうと思ふ。此の誤りは畏れ多き極みながら上一天萬乘の大君を外國の國王と混同せし誠に輕卒な結果に因ると思はれる。外國の國王は王侯と變りなく、日本の戰國時代の殿様や諸侯と同様と見られる。然るに吾々日本帝國天皇陛下に置かざればは、天子様であられ様であらせられるのである。そも／＼外國のエンペラーとかツァーとか又はカイザーを天皇と翻譯したのが誤りの根源であらう事は想像に難くない。東洋のヨサに就ては十分教導されてゐる會員諸氏は私の考に御賛同下さる事と信ずる。

と云ふ様な状態で吾々會員は感に於いても十分他を抜いてゐると思ふ。此の豊富の感を蠶界にも應用して(科學十感)により今日蠶業界の不安を一掃したならと思つてゐるのである。生れも又繭相(思想)も吾等と同じ生絲、生絲の持つ感多分にセンスを含んでゐるが)に於ても吾人とは切り離す事の出來ぬ何物かがある様だ。私のあなた、あなたの私、此の生絲のヨサ感こそ不明の特異性としての絹の誇である。

絹をお召しになれば兒童の体格、ひいては日本人の体格の向上は疑ひなく且つ皮膚病なんて殆んど見られなくなるだらう。絹の健康タラシを用ひたなら老人、子供も喜んで用ひられる。体格の増進、皮膚細胞の變化等將來の研究は人体生理と絹の問題である。人造絹は如何にして絹に及ばない。若し飽くまで似せたいなら兩者共同して絹溶液とセルロース溶液の混合或はレイオンを絹溶液で被へばよい。こんなパテントが何故もつと早く考へ出されなかつたのだらう。

此等の事は是非會員諸君に完成して戴き度い。私は昨年蠶兒に對して絹、木綿、紙及羊毛のカバーを作つて蠶兒を屋外に毎日一定時間曝して發育試験を試みたが壯盛期に於て講習生に傳染病多く發生し場内蠶兒は全部遺棄せざるの止むなきに及びしも稚蠶の成績では室内標準育に比し發育が遅れたが、他の試験區の何れよりも成績よく又不齊一も來さなかつた。今年はこの仕事も出來なくなつたが誰方が如何ですか……大變長くなつたが要するに吾人は將來より以上の感の修養、並に其の應用により科學の速成を期待したいと云ふ希望なのである。

此等の事は是非會員諸君に完成して戴き度い。私は昨年蠶兒に對して絹、木綿、紙及羊毛のカバーを作つて蠶兒を屋外に毎日一定時間曝して發育試験を試みたが壯盛期に於て講習生に傳染病多く發生し場内蠶兒は全部遺棄せざるの止むなきに及びしも稚蠶の成績では室内標準育に比し發育が遅れたが、他の試験區の何れよりも成績よく又不齊一も來さなかつた。今年はこの仕事も出來なくなつたが誰方が如何ですか……大變長くなつたが要するに吾人は將來より以上の感の修養、並に其の應用により科學の速成を期待したいと云ふ希望なのである。

此等の事は是非會員諸君に完成して戴き度い。私は昨年蠶兒に對して絹、木綿、紙及羊毛のカバーを作つて蠶兒を屋外に毎日一定時間曝して發育試験を試みたが壯盛期に於て講習生に傳染病多く發生し場内蠶兒は全部遺棄せざるの止むなきに及びしも稚蠶の成績では室内標準育に比し發育が遅れたが、他の試験區の何れよりも成績よく又不齊一も來さなかつた。今年はこの仕事も出來なくなつたが誰方が如何ですか……大變長くなつたが要するに吾人は將來より以上の感の修養、並に其の應用により科學の速成を期待したいと云ふ希望なのである。

(昭和十年三月廿一日茨城蠶試内)

上田便り

菅平の雪祭り 菅平スキー場の雪祭りは三月九日夜から十日に亘つて盛大に舉行九日夜はスキー山神附近に數十基の雪燈籠が點燈され十日は午前十時からスキー山神祭典、國際スキー場及オリオンピツク會場獲得祈願祭、雪御與波御、假裝行列其他數々の催物が出され午後は一般參會者のシユナイダー遊戯が舉行された。

日露戦役三十週年記念祭 上田市の日露戦役三十週年記念祭は市及聯合分會主催の下に先づ三月六日午後七時より市公會堂に於て海軍少佐馬場正治氏の「海軍々縮問題」講演より開始され九日午後七時より同じく市公會堂に於て軍事映畫會(日露戦役實寫外)があり記念日當日十日は午前十時より聯合分會、市關係者、市内各校、各團體等一千五百餘名參列の下に招魂社に於て日露戦役戦病死者慰靈祭を行ひ十時半から同所に於て呼物の上田軍鳩會の空中放鳩分列式に移り脚に小國旗をつけて立派に訓練された二百五十羽の愛らしい空中分列が行はれた。式後引續き正午から市公會堂に於て日露回顧座談會及餘興祝賀會を開催分會員の盛澤山の餘興と響應を受け往年の勇士が當時を想起して物語りに時を過し午後四時盛會裡に終了した。

上田高女放送 上田高等女學校では三月十一日午後一時より同校音樂室に於て長野NK放送局員の出張を得て生徒の新年詩和歌朗吟、お話、獨唱等の實地放送を行った。

上田地方中等學校の入學志願者數 少

上田地方中等學校の入學試験はいよ／＼上中、高女が廿六、廿七日實女が廿七、八、九日、蠶業が三十、卅一日から開始されたが不況の割合に志願者は多かつた。即ち上田中學は定員二百十名に對し三百六名。上田高女は百五十名に對し二百三十一名、専攻科は三十名に對し三十三名であつた。上田實女は九十名に對し百二十四名、小縣蠶業は一種二種共定員五十名に對し第一種四

十一名、第二種四十九名であつた。丸子農商は百名に對し百廿六名であつた。スキー場の總決算 スキーシーズンを終つたので長野運輸事務所では管内へ入込んだスキーヤーの數を纏めた處、昨年十二月下旬から本年三月末迄管内各驛に降りたスキーヤーは五万九千七百六十八人に上り前年よりも實に八千八百六十八人の増加で流石にスキー時代の感を感じさせる。之を主なるスキー場別に見ると志賀高原が五千六百二人、菅平が一万二千七百二十七人、妙高山麓が一萬九千七百七十四人で例の國際スキーホテル建設地争奪戦に勝つた場所だけに何れも前年より一、二割宛の増加である。

國道バス値下 上田小諸間の國道バスは四月一日から値下げを斷行し上田から小諸へ従來三十五錢を三十錢とし上田市内七錢を五錢に値下げをし更に各區間に割引往復券を發賣するが往復賃金は上田大屋間二十錢、上田中間三十錢、上田野間四十錢、上田小諸間五十五錢である。猶今回値下斷行の片道賃金一キロ一錢五厘、一里六錢見當である。

染織講習所長交送 上田市常務局長野縣染織講習所長藤澤廣氏(東京工)は今回松本市長野縣工業試験場に轉任、後任は同場主席技師佐藤善吉氏(東高工)が赴任される旨四月二日附にて發表された。

片倉が出張所を建設 今春來片倉、鐘紡等の大製絲が上小地方蠶地帯に於ける特約組合奪取の進出振りは目覺しいが片倉では既に百二十組合十三萬貫の契約なつたとの事だ今上田驛裏に約二千坪の敷地を選定し開口八間、奥行十間の堂々たる出張所を建設今春暮から取扱を開始すべく既に地主との交渉も成立し四月五日地鎮祭を行った。斯く大製絲家が盛んに特約組合の擴大強化を計る事となれば大打撃を受けるは藪市場と藪絲業者で今後の業界推移は深く注目されてゐる。

二月の中の上田織物産額 上田市織物二月中の産額は次の如くて總價格は四千百

六十六圓である。

△御召一六反(一五〇圓)△縮緬二二二(一五八)△羽二重(七二)△館仙一四三(一〇四九)△絲織二七(一五〇)△袴地七(一一六)△平絹四(一三)△其他(九九八)△特殊品(七四)

上田驛改築 上田驛では近年遊覽客が頗る増加したので現在の小荷物係及出改札所を改築し今度新たに旅客案内所が設けられ各はスキー、夏はハイキング並に温泉案内等の便を計る爲めに工費二百圓を以つて工事に着手した。

上信省營バス愈々運轉決定 幾多の難關、反對を押し切つて昭和十年度に通ずる上信バスに關し鐵道省に於て協議の結果、澁川、草津間(群馬側)は六月一日より、長野原、菅平間は十月一日より、夫々營業を開始する事に決定した。此の省營バスは上越線澁川驛より群馬馬場驛を通り長野原に至り、それより草津温泉行と鳥居峠菅平口に至る延長百四十六新で、鐵道省は之れを觀光路線として冬はスキー、春は花と鈴蘭、高山植物、夏は避暑、秋の紅葉に四十人乗流線型バスを運轉するもので一日五往復の豫定である。

大衆文藝で名高い和峠峠越え

一、二泊の信濃路温泉めぐり

東京から約六時間、上野を發した信濃線は、帝都の雑音と郊外の煤煙とから解放されて、關東平野を北へ北へ……碓氷峠を越れば信濃高原の温泉郷が開く。土曜日の午後十二時二十分、上野驛を出發した汽車は午後六時十九分上田驛に着く。(上野發午後三時五分は午後八時五十二分上田着)上田驛より直ちに快速度の電車で乗換へて三十分、身は別所温泉の歡樂境に……別所温泉は、遊覽と療養とを兼ねた北信濃第一の溫泉である。東京に最も近くして交通至便、四圍の眺望絶佳にして雄大、しかも山國の温泉として閑雅幽邃なること他にその類を見ない。冬ならば温泉場をとりまく山々が、すつばり雪に蔽はれて、温かい湯煙りがゆら／＼と立ちのぼる……丁度四條派の畫を見るやうなあの情景。雪交りの風が旅館の雨戸をガタ／＼かせる夜に、明るい室から洩れる三味線の音、これも山の温泉情緒。別所温泉で一泊したならば、翌日午前六時十分の電車で西丸子驛に至り、此處より徒歩約五分で和峠峠越え省營バスの發着所に至る。午前十一時十分は省營バスは發着する。此處は昔の中仙道で上下六里の和峠峠(か)れば道はU字型よりV字型になり、M字型又はW字型になつてバスは霧道し、東餅屋の休憩所に着き、頂上のトンネルを越せば道は下り勾配となり諏訪盆地に着く。和峠峠越えは春よく夏よく秋よく冬の雪路又格別の趣きがある。この峠は水戸浪士武田新雲霧の悪戦苦闘したる所、藤村の『夜明け前』巻を捲へたらば更に興味深いものがあらう。午後一時五十分バスは下諏訪温泉に着き更に一步を延ばせば上諏訪温泉に至る。明澄なる諏訪湖は私達の前にある。諏訪で休憩して午後三時五分の汽車に乗れば午後五時五分新宿着である。或は上諏訪温泉で一泊し、翌日歸京するの面白であらう。別所温泉で一泊の清遊をなし翌日は大衆文藝で名高い和峠峠を越え諏訪温泉で更に清遊する。一、二泊の信濃路遊遊は都會人にとつて最も楽しいコースであらう。(温泉廣告)

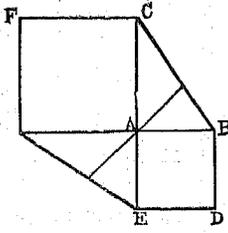
入學試験問題

英語(英文和譯) (二時間)

- (1) Do everything at the right time : he who is not punctual wastes the time of others as well as his own.
(2) To do good to those who would do to us evil is a noble and generous deed which few men are wise enough and strong enough to perform.
(3) A brave and honest man will speak out without fear of the consequences, while a timid man will keep silent at the time of danger, or may even tell falsehoods for fear of some harm coming to him.
(4) It would be a great mistake to think that the names of all the heroes are written in history. There have been many heroic lives which have been humble and unknown, but which deserve the admiration of the world just as much as those that have been more famous. They perhaps sometimes deserve our honour more, because those who lived them knew that they should never receive honour from men.

數學 (二時間)

- 1. (sqrt(2-sqrt(3)) / (sqrt(2)+sqrt(3))) \* (sqrt(5-sqrt(3)) / (sqrt(6)-sqrt(4))) の値ヲ小数點下三位マテ算出セヨ。
2. 直角三角形 ABC ノ直角ヲ夾ムニ邊 AB 及ビ AC ノ上ニ左圖ノ如ク正方形 ABDE 及ビ ACFG ヲ三角形 ABC ノ外側ニ作リ GE ヲ結ブ。今 A ヲ過リテ GE ニ垂直ナル直線ヲ引ケバ其直線ハ BC ノ中點ヲ過ルコトヲ證セヨ。
3. 次ノ聯立方程式ヲ解ケ。
4. 三邊ノ長サガ5種、5種及ビ6種ナル三角形アリ。此三角形ノ外接圓ノ面積ヲ求ム。
5. 兎ヲ追ヒツツアル犬アリ。兎ガ2歩行ク間ニ犬ハ3歩行キ、兎ノ5歩ニテ行ク距離ヲ犬ハ3歩ニテ行クト云フ。今兎ト犬トハ犬ノ歩幅ニテ20歩距リ居ルトセバ犬ガ何歩走りテ兎ニ追ヒツクベキカ。



教婦養成科入學試験問題

數學 (二時間)

- 1. 次式ヲ簡單ニセヨ 1/2(x-1) - 1/3(x+2) + 1/4(x-3)
2. △ABCニ於テBヨリACニ下セル垂線トAヨリBCニ下セル垂線トノ交點ヲSトシ、ASガBCトD、△ABCノ外接圓トEニ於テ交レバ、SD=DEナルコトヲ證セヨ
3. 次ノ聯立方程式ヲトケ 3x-2y=1.....(1) 9x^2+4y^2=13.....(2)
4. 面積154平方メートルナル圓ノ周圍ト等シキ周圍ヲ有スル正方形ノ面積ヲ求メヨ但シπ=22/7トス
5. 果物若干箇ヲ幾人カノ兒童ニ分與スルニ其中一人ハ12箇二人ハ10箇ツ、其他ハ9箇ツ、與フルモ又ハ其中一人ハ15箇、三人ハ12箇ツ、其他ハ7箇ツ、與フルモ過不足ナシトイフ。兒童ノ數及ビ果物ノ數ヲ求メヨ。

國語科 (二時間)

解釋
次ノ文章ヲ平易ナル語ニテ解釋シ、且ツ後ノ二問ニ答ヘヨ。
それ日本は神國なり。神は非禮を受け給ふべからず。この一門が代々の朝敵を平けて、四海の逆浪を鎮めしことは無雙の忠なれどもその實に誇ることば傍若無人なりとも申しつべし。然れども當家の運命未だ盡きざるによりて、事すでに露れ候ひぬ。その上仰せあはせらるる成親の脚を召置かれぬる上は、その上仰いかなる不思議を思し召し立たせ給ふとも、何の恐れか候ふべき。所當の罪科行はれぬる上は退いて事の由を陳じ申させ給ひて君の御爲には愈々奉公の忠勤を盡し、民の爲には益々撫育の哀憐を致させ給はば、神明の加護にあづかつて、佛陀の眞慮に背くべからず。神明佛陀感應あらば、君も思し召し直すこと、などか候はざるべき。
1、次ノ單語ヲ詳解セヨ。
傍若無人。非禮。眞慮。感應。
2、次ノ句ヲ解釋セヨ。
四海の逆浪を鎮む。
君も思し召し直すことなどか候はざるべき。
次ノ文中ヨリ動詞ヲ拾ヒ出シ其ノ活用ヲ示セ。
日は足柄の上からだんだん昇つて来る。一段一段と照らされてゆく富士の嶺、やがて其の日の影が裾野に及ぶと、其處を流れてゐる風は一齊に光り始めた。
(口語体ニテモ文語体ニテモ隨意ニ綴レ。但シ假名ハ片假名ヲ用ヒヨ)

母校ニュース

陸軍記念日講話 陸軍記念日に當る三月十日は日曜なる爲め九日午後一時より第四教室に於て約一時間に亘り配屬將校谷中佐の講話があつた。尙十日招魂社に行はれたる日露役職死者慰靈祭には職員學生多數參列した。
第廿二回卒業證書授與式 第廿二回卒業證書授與式は三月十五日午前十一時より本校新講堂に於て舉行された。先づ學校長より養蠶科、製絲科、絹紡織科、教婦養成科の順に各總代に卒業及修業證書を授與し、後有益なる饒けの辭を與へられた。引續いて文部大臣祝辭(井上教授代讀)長野縣知事祝辭(高橋製絲課長代讀)遙々來臨された清水山梨高工校長、成澤上田市長、實業家代表白井蠶種業組合小縣支部長、中等學校代表土屋上中校長、

新聞記者代表武市北信毎日社長、千曲會代表箕輪貞三氏の有益なる訓辭を交へたる祝辭があり次で祝電約五十通の披露を爲し、卒業生代表蠶三大山嶺君の答辭があり一同校歌を合唱して式を終へた。直ちに道場に於いて來賓、卒業生父兄、母校教職員及卒業生の懇親會がありその間に學校長の挨拶、成澤市長の來賓一同に代つて謝辭があり水井長野蠶試場場長指名成澤市長發聲にて万歳を三唱して散會した。因に卒業生氏名は別表の通りである。
談話會納會 三月二十日午後三時より第十一教室に第三學期談話會納會を開催した。例に依り井會とし講演後井飯に舌鼓を打つた。講師及演題は次の如くである。
一、家蠶へモリンパ中の還元物の消長に就て 金子 先生
一、家蠶血組織細胞の色素攝及び捕食作用

用 蒲生先生 校長先生 原川先生
一、御挨拶
一、重い水に就て
學年試験と休暇 一、二年生の授業は三月十二日限りで十六日から廿三日迄學年試験廿四日から四月十日迄學期末休暇である。
校友會誌第廿九號發行 校友會雜誌第廿九號が三月十五日に發行された。例に依り支會長の手元に一部宛贈呈する事になつてゐる。本誌には懸賞論文が掲載されてゐるが各科の題目及入選者は左の諸君である。
一、掃立制限批判 蠶三 國島 正
一、乾蘭取引に就て 絲三 高木 晋
全 絲三 和田 幸一
一、紡織業の多角經營を論ず(入選なし)
入學試験 本年度入學志願者數は三月十五日締切にて養蠶科一二五名、製絲科一三三名、紡織科二七四名、合計五三二名、教婦養成科は三月廿五日締切にて二九名であつた。
入學試験は三月廿五日、上田、東京、名古屋、京都、岡山、福岡の五個所で執行された。教婦養成科は、四月四日に行つた。試験問題は別記の如くである。
四月一日の教授會で養蠶科四〇名、製絲科四五名、紡織科二五名の入學許可者を發表した。教婦養成科は四月四日、二〇名の入學を許可した。

井上博士の人造羊毛特許となる 母校教授井上博士の發明で横濱の日東製絲會社から特許出願の人造羊毛に對し上田市原町高橋昌太郎氏の特許權を得てゐる東京濱野商會社から異議の申立をした特許權争ひは去る三月十八日特許局で裁判の結果廿六日附で正式に特許權を附與された旨四月一日學校に通知あり井上博士の勝となつた。
佐久間孝一氏(紡一〇)榮轉 昨年來母校紡織科人細部に勤務せられし同氏は今回兵庫縣印南郡伊保村、吳羽紡績株式會社人造絹絲部龍山工場に勤務せられる事となつたが御兩親の膝元より通勤が出來非常に御便利な譯である。

日本農學會大會 日本農學會大會は四月六、七、八、三日間に涉り東京市赤坂三會堂及駒場東京帝大農學部に於て開催されたが本校養蠶部よりは宮坂收氏(蠶一八)が出席、蠶種卵殼の機構に就て發表せられた。
又長野蠶業試驗場技師松村季美氏(蠶一)は『家蠶の消化液及び体液に於けるアミラーゼ作用に關する研究』に依り名譽ある日本蠶絲學會賞を授與された。

太田三郎氏(絲一)榮轉

昨年母校卒業以來製絲科に止り副手として御勤務中なりし同氏は四月二日附を以て退職せられ三重縣龜山町、龜山製絲株式會社に勤務せられる事となつた。

第廿一回卒業生氏名

Table listing names of graduates from various schools and departments, including names like 青木川、江口、佐藤、松村, etc.

松村氏蠶絲學賞 受賞の祝ひ

蠶絲學界のノーベル賞とも云ふべき日 本蠶絲學賞本年度受賞者が我が松村季美 氏たる事は既に諸賢周知の事實であつた...

本會記事

三月八日 日誌 本校道場に於て新入會員の歡 迎會開催す...

訃報

御逝去通知 左記會員御逝去せらる。謹んで哀悼の意 を表す。 梅澤庫太郎氏 (絲五)...

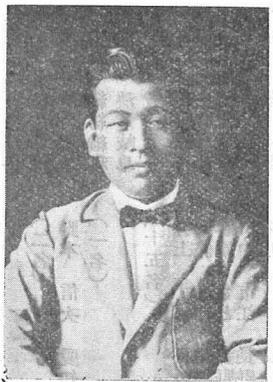
弔慰金報告

弔慰金募集 本會々員 故馬場 豊氏(絲十八) 故武田豊太郎氏(蠶八)...

故梅澤庫太郎氏 御遺族よりの禮狀 謹啓 父庫太郎永眠につき御懇篤なる御 弔詞を賜はり御厚志之段率深謝候...

梅澤庫太郎氏を憶ふ

小山 清



昭和十乙亥歳彌生の十一日先輩梅澤庫太郎氏には宿病腎臓炎にて歿す。君遂に逝き給へるか。世に運命測り難しと雖も其の春秋に富む有爲の才を以て天折せられし君。痛ましとも悼し。

嗚呼回顧すれば君は大正三年三月群馬縣立前橋中學校を卒業し次で母校製絲科に入り大正六年三月同科第五回卒業生として學業を畢へらる。其の後直ちに前橋市榮町二十一番地交水社丸交組製絲所に入所し父業を輔けて製絲業經營に當られしなり。昭和八年三月三日尊父三郎氏永逝せらるゝや其の後を承けて丸交組の代表者と成り身を以て其の衝に當らる。爾來二年有半の短き君已に亡し。

君や資性謹直質實剛健にして博識殊に數學を好くし經濟學に通じ其の工場經營に當りては細大諸般に亘りて常に物事を苟もせず大は財政經濟の運用より工場實務の逐行小は設備の設計機械の運用故障の修理廢品の利用厚生の方途に到るまで一として手を觸れざるものなく又よくその奥義を極めて餘す處無かりき。故々營々經營に盡瘁し其の人格漸く圓熟し實務に練達し、愈々多事にして益々旺んに手隨を發揮して工場の礎石漸く全からんとす。突如業半不幸にして病魔の襲ふ處となり忽焉として長逝せらる。唯深く之を悲しむ悼む。

亡友居相君を憶ふ

齋藤 菊雄



三月十六日長友居相君逝去の報に接し洵に痛惜に堪へざる次第である。歸宅早々學校の卒業記念アルバムを廣げ佛に接して追憶止み難きものがあつた。

居相君と學窓を別れて早くも十六年を經過した。此の間社會人として君に相會する機を得なかつた爲に思出の節々に君の全貌を充分書き現し足らん憾みがあるかも知れんが在りし日の君を追憶して冥福を祈らんとする。

學生時代の居相君は丹波の産として當時の流行歌デカンショと照合し誰にも印象が深かつたのと今一つ居相(イアイ)と云ふ姓が珍しいので教官諸公が學生の出席簿で間違付き時々オリアイ、イソウ等と呼ぶので仲間の愛嬌者であつた。君は瘦癯長身其風貌は往昔の儒者高僧に髣髴たるが如き感じの所有者で性格に於ても之を反映し眞摯端正の熱心なる勉強家であつた。

卒業後の社會的第一步を朝鮮に印し學校の先生として君の蘊蓄を傾倒し大いに母校並に同窓の氣を吐いてゐたのであつた。併し日頃頑健でない上に異郷に活躍する心勞の結果と過度の勉強の結果か？偶々大正十四年頃より神經衰弱に悩まされ活動力を殺された事は君の爲實に遺憾に堪へない。昭和二年に僕が上田に來てから同窓鹽原君其他から聞いた事であるが居相君は病氣靜養の爲一時歸郷しておられ其際上田へも立寄り滞在したとの由で當時の病勢は可成り強く隨分心配せられた様子であつたが間もなく全快して再び任地に歸り生徒の訓育に努力せられておるとの事にて君の爲に祝福したこともあつた。

併し其後の健康状態は以前の如くならず朝鮮の任地も間もなく辭して郷里にて専心靜養せられた爲健康も恢復し再び教育者として鳥取縣の米子商蠶學校に奉職した。君は性格的に事に當るや全力を傾注せねば止まぬ努力家なりし關係上兎角過勞に禍され再び健康を損ねたものであらう。

年齒漸く不惑の域に入り眞の社會的活動は今後に俟つべき秋に際し君を亡へる

故小林貫一君思出編輯趣意書

廿八歳を一期として夭折された小林貫一君が立志傳中の一人であり稀に見る逸才である事の認識を持つ者は決して獨り我等上田蠶事時代の級友だけではないと思ひます。

今君の死をして只單なる平凡死に終らしめると言ふ事は餘りに勿體なく餘りに無情な氣が致します。君の肉體は減びても君の面影君の人格は、永く我等の内に生き我等を導いて居るとは言ふもの、亦一面時の流れと共に薄らぎ行く記憶、無限でない記憶である事に思ひを致しますればそこには何とも言へぬ遺瀾なき所謂寂滅感が湧然として起つて参ります。

在りし日の君の常住座敷數々の行爲を綴り學究的事績をものして君の思出を記録として残し以て君を偲び君の英靈を感めたいとの期せずして一致した我等の念願から同君の思出を編輯する事に定めました。勿論思出は文字通り同君をして成るべく如實に我等の記憶に髣髴たらしめたのですから従つて同君に關する記憶を成るべくそのまゝに記す事は元より

は母校の爲亦吾々同窓の爲に一大損失である。憶ふに君の一生は茫漠寂寥たる砂漠に苦闘を續けやがて到達すべきオアシスを見ずして終るの感深きものがある。君の爲洵に哀惜に堪へない。君の家庭に就ては知り得ないが君の冥福を祈りつゝ、幼兒の成長を唯一の希望として苦闘せられんとする未亡人に對し衷心御同情申上げると共に居相君の遺せる愛兒の母として愈々御健闘あらん事を祈るものである。茲に拙筆を掲げて居相君の靈を慰めんとする。合掌

會費領收(三月卅一)

昭和九年度通常會費納入者

(○印は蠶絲學雜誌代共)

- 小松 茂久(蠶九) 猪瀬 親二(蠶七)
○阿部茂一郎(蠶五) 傳田 靜夫(蠶卅一)
角替 起夫(絲五) ○秋山武一郎(絲九)
吉田 義夫(紡七)

- 千曲會則第九條第一項第三號による九年度通常會費納入者
廣瀬清四郎(蠶二) 安孫子文彌(蠶三)

- 松井 清三(絲二)
未納會費納入者 廣瀬清四郎(蠶二)

- 金壹圓也
入會金納入者

- 完納者
鈴木正一郎(蠶廿二) 多田 作造(蠶廿二)
瀧澤 幸( ) 藤田 四郎( )
西澤 正一( ) 小松 茂男( )
伊藤 幸男( ) 守屋 一郎( )
吉池權五郎( ) 酒匂 景雄( )
中村 一喜( ) 清水 英(絲廿二)
深井 重一(絲廿二) 上木 忠士( )
野本 信次( ) 横内 豊彦( )
乙丸 義雄( ) 山下 政男( )
中村壽惠男( ) 原田 正彬( )
白井 洋介( ) 田中 齊( )
橋本 嵩( ) 埴山 正克( )
片岡 金一( ) 瀧澤 脩( )
金拾圓也
吉越 繁夫(絲廿二) 木下 重政(紡十四)
金五圓也
齋藤 利雄(蠶廿一)

- 終身會費完納者
藤田 四郎(蠶廿二) 清水 英一(絲廿二)
乙丸 義雄(絲廿二) 田中 齊(絲廿二)
片岡 金一(絲廿二)

- 昭和十年度通常會費納入者
(○印は蠶絲學雜誌代共)
○鈴木正一郎(蠶廿二) 瀧澤 幸(蠶廿二)
吉池權五郎(蠶廿二) 深井 重一(絲廿二)
○橋本 嵩(絲廿二)

- 昭和十年度蠶絲學雜誌代納入者
金壹圓也
藤田四郎(蠶廿二) 伊藤幸男(蠶廿二)
西澤正一(蠶廿二) 田中 齊(絲廿二)
崎山正克(絲廿二)

昭和十年二月 發起人 十五會 (上田蠶事雜誌科 第十五回卒業生)

